

1 ミリの差が 10 年先の動きを変える

最先端ロボット手術で精密な人工関節治療を

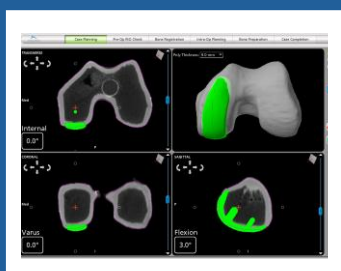


ロボティックアームと出会った瞬間
雷に打たれたような衝撃を受けました。
これからの医療は
ここにある
そう確信しました。

整形外科部長 島 洋祐

主に人工膝関節置換術に対する

ロボット支援手術 Mako (メイコ) の3つの特徴



01 術前計画

CT 検査を行い、患者さんの骨格の情報をコンピューターに入力し、人工関節のサイズや設置する位置、骨を切除する位置や量などを決定します。



02. 術中調整

手術中は、関節が安定する適切な人工関節の位置をリアルタイムにコンピューター画面で確認し、調整します。



03. ロボティックアーム支援

医師はロボティックアームを操作し骨を切除します。このとき、治療計画から外れた角度や深さで骨を切除しようとする、自動的にブレーキがかかり動きを制御します。

KKR北 陸 病 院
ロボット支援手術 2025 年 6 月 整 形 外 科でスタート

お問い合わせ

KKR 北陸病院 整形外科

TEL076-243-1191